

第1章資料（ふるさと秋田を知ろう）

秋田県の伝統的な祭り・行事

夏

竿燈祭り（秋田市）



時期：毎年8月3日から6日まで

詳細：稲穂に見立てた竿燈を操りながら、力と技を競います。東北三大祭りの一つです。

全国花火競技大会「大曲の花火」（大仙市）



時期：毎年8月最終土曜日

詳細：全国から選ばれた一流の花火師達が日本一を目指して、技を競い合う花火大会。迫力のある音と夜空を彩る光の芸術を楽しめます。

冬

大館アメッコ市（大館市）



時期：毎年2月第2土曜日とその翌日

詳細：様々なアメを販売する店が立ち並びます。その日にアメを食べると風邪をひかないとの言い伝えもあります。

六郷のカマクラ（美郷町）



時期：毎年2月11日から15日

詳細：最終日の「竹うち」では、青竹を持った若者が南北に分かれて打ち合い、豊作を祈願します。

秋田県の食べ物



稻庭うどん

独特の製法で作られた干しうどん。細めの麺はゆで上がりが早く、なめらかな舌触りとツルツルとした喉ごしが特徴です。



じゅんさい

夏の風物詩と言われ、淡泊な味とツルンとした舌触りが珍重されています。



ハタハタ 塩焼き

厳しい冬を迎える11月下旬から12月にかけて産卵のため大群で押し寄せる秋田の「季節ハタハタ」は、魚体が大型なのが特徴です。

秋田県の全国ベスト3は何か

献血率（20～29歳）7.3%
全国1位（令和6年）日本赤十字社「血液事業の現状」

ダリア作付面積 827a
全国1位（令和4年）県園芸振興課資料

風力発電導入量（出力ベース） 801MW
全国3位（令和6年）一般社団法人日本風力発電協会